

| | | | | |
|-----|------|-------|------|-----|
| 議 長 | 事務局長 | 事務局次長 | 総務係長 | 係 員 |
| | | | | |

委 員 会 記 録 簿

(開会中・閉会中)

| | | | | |
|----------------|--|-------|-------|-------|
| 委員会名 | 第 11 回 議会運営委員会 | | | |
| 開会日時 | 令和 3 年 3 月 4 日 午後 1 時 44 分 開会 | | | |
| | 令和 3 年 3 月 4 日 午後 1 時 52 分 閉会 | | | |
| 場 所 | 議長室 | | | |
| 出席者数 | 委員定数 6 名中 出席者 6 名 | | | |
| 出席委員 | 熊高 昌三 | 児玉 史則 | — | |
| | 山根 温子 | 大下 正幸 | 山本 優 | |
| | 金行 哲昭 | — | — | |
| 正副議長 | 宍戸 邦夫 | 石飛 慶久 | — | |
| 欠席委員 | — | — | — | |
| 説明のため 出席した者 | 職 名 | 氏 名 | 職 名 | 氏 名 |
| | — | — | — | — |
| | — | — | — | — |
| | — | — | — | — |
| 出席した 事務局職員 | 事務局長 | 森岡 雅昭 | 事務局次長 | 佐々木浩人 |
| | 総務係長 | 國岡 浩祐 | — | — |
| 付議事件 | 1、議 題 (1) 令和 3 年第 1 回安芸高田市議会定例会の運営について ・今後の対応について (2) その他 | | | |

3、経 過

【開会 13:44】

○熊高委員長 ただいまの出席委員は6名である。定足数に達しているので、これより議会運営委員会を開会する。

本日の議題は、お手元に配付した日程のとおりである。

(1) 令和3年 第1回安芸高田市議会定例会の運営について

・ 今後の対応について

○熊高委員長 第10回の議会運営委員会で延会について決定し、先ほど議場で、議長から延会の宣告をしていただいた。その後の日程についても議長が報告され、明日から本日の続きを行うことを皆さんに伝えていただいた。

先ほどは時間がなかったため、今後の対応について協議ができなかった。今後についての提案をしたが、皆さんから改めて御意見をいただきたい。

○山本委員 明日が同じようになるとまた延会になるが、明日になってみなければ分からないので様子を見て考えるべきと思う。

○児玉副委員長 今回の延会をどのようにとられたか市長の様子を見て、明日も同様なら今後の対応として委員長が言われたように何らかの対応を考えなければいけないのではないかと思う。

(「右に同じ。」との声あり)

○熊高委員長 ほかに意見はないか。

(「同じです。」「異議なし。」との声あり)

今後の対応については、明日の状況を見るということに決定した。

ほかにないか。

(なし)

○國岡係長 山本数博議員の質問の残り時間は、そのまま引き継ぐか、リセットするか方針を決めていただきたい。

○大下委員 不十分な答弁で伸びているので、最初からやり直してもいいと思う。

○森岡事務局長 最初からになれば、必要のない発言が増えるという懸念がある。調整の必要はあると思われる。

○金行委員 山本数博議員の質問は、最初からするのか。途中からになるのか。

○森岡事務局長 最初の質問の②からになる。②の途中で止まっている。

○熊高委員長 質問の残り時間は、20分とすることに異議はないか。

(異議なし)

質問の残り時間は20分とし、会議が始まれば議長が指示をしていただくこととする。山本数博議員へは、事務局からその旨

を伝え、了解を得ていただくことでよいか。

(異議なし)

異議なしと認め、そのように進める。

○金行委員

明日は、質問をどこまで進めるのか確認をしたい。

○熊高委員長

誠意がない答弁をされたら質問が止まるが、それは議長の判断になる。できれば早めに手を打っていただいて、止める場合は議運に再度諮っていただくように考えているが、いかがか。

○金行委員

質問がスムーズにいった場合は、どこまでの質問になるのか。

○熊高委員長

本会議で議長が説明されたように、本日の残りの質問を明日行い、2日目に予定していた質問は予備日の3月8日に行う。

皆さんからほかにないか。

(なし)

以上で議会運営委員会を閉会する。

【閉会 13:52】

安芸高田市議会委員会条例第30条の規定によりここに署名する。

安芸高田市議会 議会運営委員長